



学校だより

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/midorigaoka/>

E-mail : y2midori@edu.city.yokohama.jp



横浜市立緑が丘中学校
〒227-0051
横浜市青葉区千草台 50-1
Tel 045-973-5375

令和5年度 第6号

令和5年 10月 30日

チャンスをつかむために

校長 畠山 伸正

後期のスタートにあたって、生徒の皆さんに合唱コンクールへのエールを送りました。どの学級の取り組みも演奏も素晴らしく、私はとても感動しました。合唱を通じて素敵な学級を築くことができたのではないのでしょうか。本当にありがとう。併せて、努力を続けることの大切さ、チャンスに備えることについてもお話をしました。(イチローさんはみなさんには古かったな、大谷選手がよかったなど少し反省しています。)努力が続けられることは、大きな才能だと思います。好きなことや楽しいことであれば苦にならずに続けられるのですが、成長するために必要なことはそればかりではないからです。さらに言えば、ベートーヴェンは「努力した者が成功するとは限らない。しかし、成功した者は必ず努力している。」との言葉を残しているそうです。努力が必ず報われるとは限りません。でも、継続的に結果を残している人は必ずその裏付けとなる取り組みをしています。仮に自分が思い描いた結果でなかった、その時は成功しなかったとしてもそこに向けた取り組んだ努力は全く無駄ではありません。また、成功した人は、ここぞという数少ないチャンスが訪れたときに、その努力によって結果を残すことができたのです。また、自信をもってその場に挑むことができたのです。11月は3年生の進路にとって山場の一つとなる中間テストがあります。悔いを残さないよう取り組んでください。応援しています。

合唱コンクール 2023 10月11日(水)

「青春謳歌 ～全員で奏でる青春のハーモニー～」

一生懸命は楽しい。そう夏休み前の集会で皆さんに話をしました。合唱コンクールは楽しかったでしょうか。一生懸命に取り組めて楽しかったという人。いや、もっと頑張れたなど悔やむ思いのある人。これからも、一生懸命取り組む何かを行事や部活動、日々の生活の中で見つけて欲しいと思っています。

さて、今年の合唱コンクールですが、どのクラスもとてもよい合唱でした。まさに、「青春謳歌」でした。練習時間も短く、曲が仕上がるのか心配でした。案の定、リハーサルのときは声量やハーモニーなど、なかなかレベルをあげることができていなく、本番がとても心配でした。しかし、当日はどのクラスもとても素晴らしい発表でした。一年生は初めてのことでどうなるか心配でしたが、その不安を吹き飛ばすくらい勢いのある歌声でした。二年生は、去年も SiRiUS で歌っているだけあり、流石の一言。完成度が高く堂々とした合唱でした。そして三年生は本当に素晴らしい歌声、立ち姿。それぞれのクラスの特徴がよく出た合唱になっていました。全体での学年合唱、大地讃頌は震えました。三年生の座席で一緒に歌いましたが、適度な緊張感と厳かな雰囲気がよく出ていました。発表はどこも甲乙がつけがたく、特別賞が出るほど僅差でした。良い合唱だったなど余韻に浸っていたら、二年生から「来年、絶対大地讃頌を歌いたい。」という声が聞こえました。その日、一番嬉しい言葉でした。三年生が一生懸命歌い、それが後輩に響いた。三年生は、緑中に受け継がれてきた合唱のバトンを渡せたのかなと感じました。

保護者の皆様にも多く足を運んでいただき感謝しています。生徒たちも頑張った姿を見てもらえたことと喜んでます。これからも生徒の活躍の場を見ていただけたらと思います。今後とも緑が丘中学校の活動を応援していただけたら幸いです。

合唱コンクール担当職員 長谷川 寛

